

第220回教員会議議事要録

日時：平成27年10月21日（水）14：20～15：00

場所：後援募金記念棟 会議室1-2

議事に先立ち、総務担当副学長・人事課副課長より年俸制（業績評価制度）の説明が行われた。意見や質問は、10月30日までに理工支援室に寄せることとした。

議題

◆教員会議◆

[審議事項]

1. 入試委員会

(1) 平成28年度AO入学試験合否判定について

回収資料に基づき、受験者46名のうち、総合点が上位の30名を合格とすることが提案され、了承された。

了承後、合格者の男女比、出身県について、情報提供された。

(2) 平成28年度3年次編入学試験合否判定について

回収資料に基づき、受験者7名全員を合格とすることが提案され、了承された。

了承後、配属希望専攻（第1専攻：6名、第2専攻：1名）、出身高専名について、情報提供された。

[報告事項]

1. 第250回教育研究評議会報告（10月20日開催）

【審議事項】

(1) 学内諸規則等の制定について

学類教員会議の戻り報告があり、諸規則が制定されたことが報告された。

(2) 駐車場の整備について

駐車場を整備することが決定されたとの報告があった。各学類からの意見・要望は施設課に伝え、今後の設備や運営の検討の参考とされる。

【報告事項】

(1) 平成26年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について

評価結果について報告された。OECD事業など情報発信に関する評価が高かった。科研費等の経理に不正があった場合は業務運営に関する評価が低くなるので、研究費等の使用に関しては、ルールを順守するよう注意喚起があった。業務運営に関する評価のマイナスが想定よりも少なかったことは、コンプライアンス教育の実施などが評価されたためであると、評議員より補足があった。

(2) 第3期中期目標・中期計画の確認事項について

中期目標・中期計画について報告があった。大学運営に関わる重要な事項であるので一読するよう、学類長から指示があった。

(3) 就業規則の一部改正について

就業規則の改正について報告された。改正内容は、研究不正や不正経理の取り扱いが明確化されたこと、休職からの復帰に関し具体化されたこと、ストレスチェックの実施が義務化されたことに伴うものである。

(4) 情報セキュリティセミナーの実施について

セミナーが実施されることが報告された。同時に、学長学術研究表彰受賞記念講演も開催される。どちらかに出席するよう要請があった。

(5) 福島大学と棚倉町の相互友好協力協定締結について

協定が締結されることが報告された。

(6) 教員の学系所属について

9月・10月に着任した教員の学系所属が報告された。

(7) 平成27年度「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」の選定結果について

COC+が採択されたことが報告された。今後、コーディネーターの雇用など事業が開始される。他のプロジェクトとの関係に留意しつつ、効率的・効果的に推進されるよう、協力が要請された。

(8) 平成27年度大学の世界展開力強化事業採択について

経済経営学類が新潟大学と連携して申請した事業が採択されたことが報告された。

(9) 環境報告書2015について

環境報告書2015が完成したことが報告された。報告書は教員会議資料としてダウンロードできるほか、大学のホームページからでも閲覧できる。

その他

学類長から、科研費の学内締め切りが10月26日であり、積極的に申請するよう要請があった。大学院2次入試の出願期間が近づいているので、進路未定の学類生などに可能な範囲で出願を勧めるよう、要請があった。